



東日本大震災復興支援
JOC 「がんばれ!ニッポン!」プロジェクト
～スポーツから生まれる、笑顔がある。～

オリンピックデー・フェスタ in くにみ

2016年10月2日（日）

フォトレポート

公益財団法人日本オリンピック委員会
オリンピックデー・フェスタ 運営事務局

「オリンピックデー・フェスタ in 国見」

- 実施回数：平成28年度 第8回目（通算97回目）
- 実施日時：2016年10月2日（日）13:00～16:00
- 天 候：晴れ（気温＝27.1～28.0℃）
- 会 場：上野台運動公園グリーンアリーナ（福島県伊達郡国見町大字森山上野台7番地）
- 主 催：公益財団法人日本オリンピック委員会
- 後 援：スポーツ庁、福島県
- 協 力：国見町、国見町教育委員会、国見町体育協会、アシックスジャパン株式会社
- 参加対象：国見町及び近隣地区小中学生
- 参加人数：130人
- 実施形式：運動会形式
- 参加オリンピックアン：8名

荒井 広宙（競歩）	レッド	つながる火紹介	2位
内田 翔（競泳）	ブラック		1位
荻原 健司（ノルディック複合）	グリーン	チームジャパン挨拶	3位
櫻井 由香（バレーボール）	イエロー		4位
棟朝 銀河（トランポリン）	イエロー		4位
三宅 宏実（ウェイトリフティング）	司会		
阪本 章史（自転車）	ブルー		5位
谷本 歩実（柔道）	レッド		2位

- 司会進行：竹内 格

参加オリンピック



荒井広宙



内田翔



荻原健司



櫻井由香



棟朝銀河



三宅宏実



阪本章史



谷本歩実



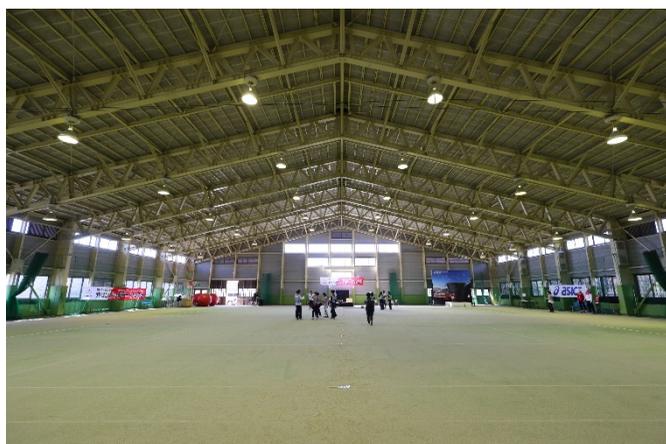
がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

実施風景

オリンピックデー・フェスタ in くにみ

■会場全体



総合司会：竹内格

■開会セレモニー

◇オリンピック 入場・紹介



◇チームジャパン 代表挨拶



荻原健司

◇開催地代表挨拶

◇選手宣誓



太田久雄国見町長



東海林一樹
国見町議会議長



■ 準備体操（ラジオ体操）



■ スポーツプログラム

◇ 手つなぎ鬼



◇小玉まわし



◇大玉転がし



◇5色玉入れ



■ スポーツプログラム ◇ オリンピアンとのQ&A



◆記念撮影



■ 閉会セレモニー

◇表彰式



◇聖火「つながる火」紹介



◇オリンピック挨拶



■ 閉会セレモニー ◇ ハイタッチ退場



■ サイン会



■ 笑顔





がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

被災地視察

オリンピックデー・フェスタ in くにみ

● 国見町上野台応急仮設住宅





がんばれ!ニッポン!

スポーツから生まれる、笑顔がある。

掲載記事

オリンピックデー・フェスタ in くにみ

●民報スポーツ 2016年10月3日（月）

五輪選手と触れ合い

オリンピックデー 小中学生130人 国見

オリンピックデー・フェスタinくにみは2日、国見町の上野台運動場、国見町の小中学生と選手が触れ合った。



五輪選手と大玉転がしで元気いっぱい体を動かす子どもたち

日本オリンピック委員会（JOC）の東日本大震災復興支援「がんばれ！ニッポン！プロジェクト」の一環。東日本大震災の被災地を中心に開催しており、96回目。町内外の小中学生130人が参加した。

荒井広宙（競歩）、内田翔（競泳）、荻原健司（ノルディック複合）、桜井由香（バレーボール）、棟朝銀河（トランポリン）、三宅宏実（ウエイトリフティング）、阪本章史（自転車）、谷本歩実（柔道）の8選手が訪れた。

参加者は5チームに分かれ、手つなぎ鬼、小玉まわし、大玉転がし、玉入れなどを楽しんだ。子どもたちは選手と協力して競い合い、歓声を上げていた。

●河北新報 2016年10月3日（月）

スポーツの秋わくわく

福島・国見 五輪選手と子ども交流

東日本大震災からの復興を支援する「オリンピックデー・フェスタinくにみ」が2日、福島県国見町の屋内運動場であった。リオデジャネイロ五輪で銅メダルを獲得した重畳挙げ女子の三宅宏実選手らが、地元の子ともたちと交流した。

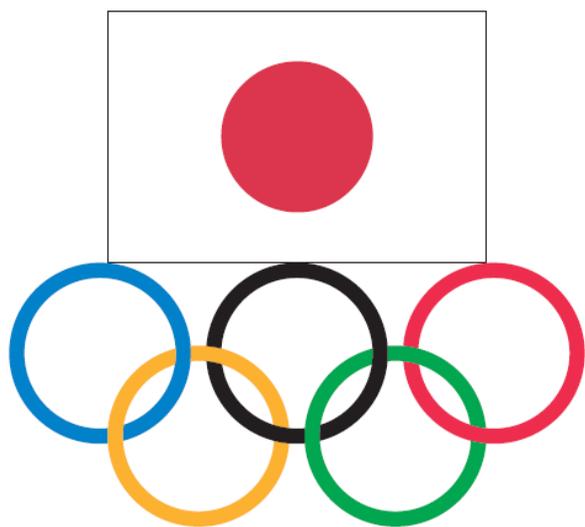
日本オリンピック委員会主催で、地元の小中学生約130人が参加。2004年アテネ、08年北京と連覇した柔道女子の谷本歩実さんら五輪出場経験者8人が登場した。

子どもたちは選手らと5チームに分かれ、大玉転がしや玉入れなどを楽しんだ。国見小4年の松田結衣さん（10）は「有名な選手と一緒に運動できてよかった。玉の転がし方などをとても優しく教えてくれて思い出になった」と話した。

競技終了後のあいさつで、リオ五輪男子競歩で銅メダルの荒井広宙選手は「子どもたちの姿に自分が元気をもらった。20年東京五輪へ、みんなでスポーツを盛り上げたい」と訴えた。



荒井選手(中央)らと大玉転がしに挑戦する子どもたち



がんばれ!ニッポン![®]

スポーツから生まれる、笑顔がある。